

歩行レベル

★
ハイキング・観光

大陸系と日本系の自然が混在する日韓国境の島を探訪

5名から催行決定

対馬・壱岐と世界遺産宗像大社 5日間

長崎県

11月4日(日)～11月8日(金) ※羽田発着でのご参加、現地(福岡)集合・解散でのご参加も承ります。詳細はお問い合わせ下さい。

旅行代金 **195,000 円**(新千歳発着) **155,000 円**(羽田発着)



白く輝く山肌が特徴的な対馬のシンボル・白嶽。大陸系と日本系の植物が混生する独特の生態系で国の天然記念物に指定されています

【利用予定航空会社】 全日空、日本航空など

【利用予定ホテル】 厳原／丸屋ホテル 湯ノ本温泉または郷ノ浦／壱岐島荘、ビューホテル壱岐 または各地同等クラス

【食事】 朝3回・昼2回・夕3回 **【最少催行人数】** 5名

【一人部屋追加料金】 設定なし(お問い合わせ下さい)

【添乗員】 新千歳空港から全行程同行 ※7名様以上の場合は現地ガイド(ハイキング、観光)も同行します

ポイント

- 1 対馬では、九州百名山の霊峰・白嶽の登山や城山の史跡ハイキングなど、“島の歩き旅”を満喫
- 2 壱岐では、古代ロマンあふれる史跡や玄界灘に臨むダイナミックな海岸の絶景スポットを周遊
- 3 対馬・壱岐の郷土の味や温泉も満喫!
- 4 2017年に『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群として世界遺産に登録された宗像大社2社を参拝

貴重な自然と朝鮮半島との交流・国防の歴史が息づく 対馬・壱岐

九州最北端、本土から132km離れた玄界灘に浮かぶ対馬。韓国までの距離はわずか49.5kmで、古来より対朝鮮の国防の要として重要な役割を担ってきました。その歴史が刻まれた史跡旧跡が島内には随所に点在し、日本文化のルーツを垣間見ることができます。また島土の89%を山地が占め、霊峰として崇められた白嶽を始め、山間部には大陸系の植物と日本系の植物が混生する珍しい自然体系が息づいています。一方の壱岐は「魏志倭人伝」にも“一支国(いっきこく)”として名が登場する歴史深い島。名所旧跡を訪ねて遙か古代に海の王都として栄えた息吹に触れます。また、玄界灘の荒波が造り出した絶景の海岸美も探勝。2島の自然と歴史をたっぷり満喫する5日間です。



▲壱岐のシンボル猿岩。高さ45mほどの猿に似た大岩が、顔を海の方へそっぽを向けている姿が何ともユーモラス

